



チム・ラビットのおともたち

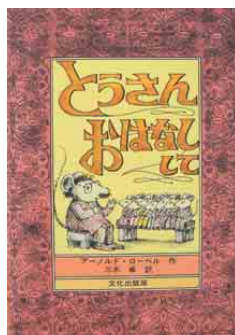
アリソン・アトリー 作

中川宗弥 画

石井桃子 訳

童心社 1967年 1500円

チム・ラビットは、元気で、きかん気で、いたずらな子うさぎです。「チム・ラビットみつばちをかう」「チム・ラビット月をさがしにいく」など9つのお話が入っています。シリーズには「チム・ラビットのぼうけん」があります。



とうさんおはなしして

アーノルド・ローベル 作

三木卓 訳

文化出版局 1973年 854円

ベッドに入った7匹の子ねずみに、とうさんが7つのお話を語ります。子ども嫌いのおじいちゃんが、子どもに助けられる「ズボンつり」など、ウィットに富んでいたり、ナンセンスだったり、どれも楽しいお話ばかりです。



どれみふぁけろけろ

東君平 作・絵

あかね書房 1981年 950円

泳ぎの苦手なたっくんは、「あおがえる たけし」になって、かえるの学校で、授業を受けることになりました。かえるの生徒と一緒に、歌がうまくて、泳ぎの上手なかえるになるために、勉強をはじめますが…。